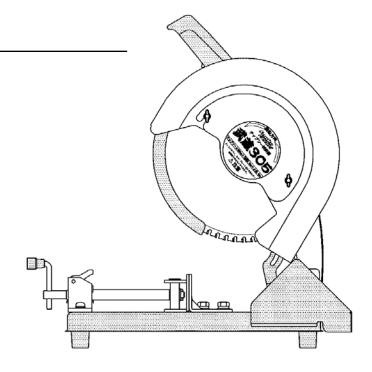
MITACHI
PROfessional TOOLs

ミタチ　高速チップソー切断機

Big Hally
SSC305

取扱説明書

■ このたびは、ミタチ高速チップソー切断機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、本機の性能などを十分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い致します。

■ なお、この取扱説明書はお読みになった後、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目　次　　ページ

☆　注意文の「⚠警告」「⚠注意」「注」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」「⚠注意」「注」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品及び付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
   ・作業場は十分に明るくしてください。
   ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   ・電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
   （例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。

7. 作業にあった電動工具を使用してください。

・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。

・指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護メガネを使用してください。

・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

・電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。

・加工するものを固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。

・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。

・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・使用しない、または、修理する場合。

・刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。

・その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

・電源コンセントにつないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。

・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

・常識を働かせてください。

・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。

・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書、および本機カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

高速チップソー切断機　使用上のご注意

先に電動工具ご使用上の一般的注意事項を述べましたが、高速チップソー切断機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

◆ 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・表示を超える電源で使用すると、回転が異常に高速となり危険を伴います。

◆ 製品に表示されている最高使用回転数より低い回転数で使用してください。
・高い回転数で使用した場合、チップソーの破損により、ケガの恐れがあります。

◆ ディスクカバー及び刃物カバーは、絶対に外したり固定したりしないでください。
・チップソーが破損した時とき、けがの原因になります。

◆ 使用中は、本体を確実に保持してください。特に始動時は気をつけてください。
・確実に保持していないと、けがの原因になります。

◆ 水、研削液などは使用しないでください。
・研削液などの種類によっては、切断時の火花で発火する場合があります。また、乾式用のため、感電の恐れがあります。

◆ 使用中は、チップソーや回転部に手や顔などを近づけないでください。
・研削粉や火花が飛び、けがの原因になります。

◆ 誤って落とした時やぶつけたときは、チップソーや機体などに破損、亀裂、変形等がないことをよく点検してください。
・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

◆ チップソーと切断機は被切断物に適合していることを確かめてください。
・適合していない場合チップソーの破損により、けがの原因になります。

◆ チップソーは切断機指定の直径のものを使用してください。
・指定より小さいチップソーを使用した場合、ディスクカバーとの間に巻き込まれたり、異物が飛び出す等の理由により、ケガの恐れがあります。

◆ 切断する材料が長い時はベース高さに合った物で支えてください。
・バランスが悪いとケガの原因になります。

◆ 切断寸法は、最低20㎜以上としてください。
・材料の切り落とし側が小さいと、刃物に切断物が接触し飛散するときがあります。

◆ 刃先の向きを切断機の回転方向に合わせて取り付けてください。
・反対方向で使用した場合、刃先が欠落、飛散し、ケガの恐れがあります。

◆ 再使用するチップソーに、刃先の欠損、欠落または本体のひび割れ、歪み、異常摩擦など傷が無いことを確かめてください。これらの傷を発見した場合には、絶対に使用しないでください。

・チップソーが破損し、ケガの恐れがあります。

◆ チップソーの取り付け、取り外し時には、スイッチをOFFにしてあることと、電源プラグを電源コンセントから抜いてあることを確かめてください。

・不意に起動して、ケガをする恐れがあります。

◆ 加工する被切断物をしっかりと固定してください。

・作業が不安定になり、切断物が欠けて飛んだり異常な食い込みを起こし、ケガの恐れがあります。

◆ 切断送りはまっすぐに行ってください。無理な力や衝撃を与えないでください。

・材料や工具の反発、チップソーの欠損により、ケガの恐れがあります。

◆ 使用後はスイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・不意に起動して、ケガをする恐れがあります。

◆ 刃先の再研磨、本体や中心穴の修正加工等は絶対に行わないでください。

・チップソーに異常がある状態で使用すると、欠損や発熱等でケガの恐れがあります。

◆ 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また、研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。

・火災ややけどの原因になります。

◆ 使用中、機械の調子が悪い時や異常音がした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに点検･修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、発火、感電の恐れがあり、けがの原因になります。

◆ 延長コードを使用する時は、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

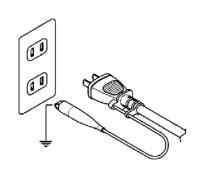
・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

◆ 試運転を行ってください。

・試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。

・試運転時間は、刃物交換時3分以上、その日の作業開始時1分以上です。

◆ アース線または漏電遮断器を必ず取り付けてください。
〔事業者の方へ〕
水など導電性の高い液体によって湿潤している場所、鉄板上、鉄骨上、定盤上等の場所で使用する場合、及び銘板表示200Vのグラインダについては、漏電遮断器に接続してご使用願います。上記の場所以外で使用する100Vのグラインダについては、図示のアースクリップに接続して確実に接地してください。確実でないと感電の恐れがあります。

関連法令　労働安全衛生規則　（第333条、第334条）
　　　　　電気設備の技術基準（第 18条、第 41条）

⚠注意

◆ チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。

◆ チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・チップソーが破損し、けがの原因になります。

◆ 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

◆ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・周囲の物を飛散させ、けがをする場合があります。

◆ 作業前に、人のいない方向にチップソーを向けて空転させ、機体の振動やチップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。
・異常があると、けがの原因になります。

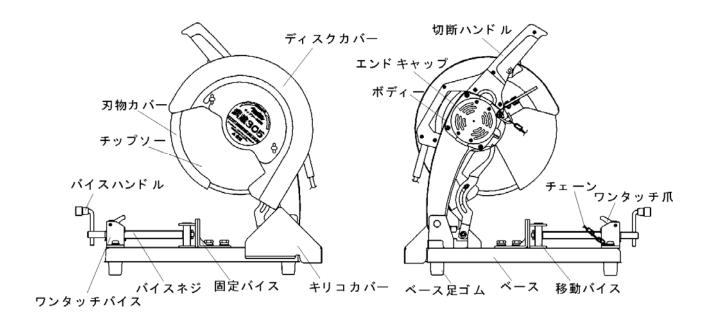
◆ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。
・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

◆ 回転するチップソーで、コードを切断しないよう注意してください。
・感電の恐れがあります。
◆ 切断作業は、回転が上がってから行ってください。
◆ 持ち運ぶときには、チェーンをチェーンフックにかけてください。
◆ サンコーミタチ純正チップソーを必ずご使用ください。

製品仕様

<table>
<tr><td colspan="3">型　式</td><td>SSC－305</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用電源</td><td>単相交流50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用電圧</td><td>100V</td></tr>
<tr><td colspan="3">全負荷電流</td><td>15A</td></tr>
<tr><td colspan="3">無負荷回転数</td><td>3600min^{-1}</td></tr>
<tr><td colspan="3">電動機</td><td>単相交流直巻整流子電動機</td></tr>
<tr><td colspan="3">チップソー寸法</td><td>外径φ305×刃厚2.0mm×穴径φ25.4</td></tr>
<tr><td rowspan="4">最大切断寸法</td><td rowspan="3">直角</td><td>固定ﾊﾞｲｽ標準位置</td><td>丸パイプ　φ105　　角パイプ　90×　90</td></tr>
<tr><td>中間位置</td><td>角パイプ　100×100</td></tr>
<tr><td>奥位置</td><td>角パイプ　175×65　　Ｌアングル　100×100</td></tr>
<tr><td>45°</td><td>固定ﾊﾞｲｽ標準位置</td><td>丸パイプ　φ70　　角パイプ　70×　70
Ｌアングル　50×50</td></tr>
<tr><td colspan="3">バイス最大開き</td><td>185mm</td></tr>
<tr><td colspan="3">重　量</td><td>16kg</td></tr>
<tr><td colspan="3">コード</td><td>アースクリップ付3芯キャブタイヤケーブル2.7m</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4">標準付属品</td><td>純正チップソーBS-305H：
外径305mm×刃厚2.0mm×穴径25.4mm・・・1</td></tr>
<tr><td>メガネレンチ（17mm）　・・・・・・・1</td></tr>
<tr><td>Ｔガタレンチ（17mm）　・・・・・・・1</td></tr>
<tr><td>キリコカバー　・・・・・・・1</td></tr>
</table>

各 部 の 名 称

用　　途

- 水道管、電線管、L型アングル、Cチャンネル、システム天井材、エアー管などの切断
- 各種軟鋼材の切断

＊ 取り付け方法については、『刃物の取り付け・取り外し』の項目をご覧ください。

＊ 作業には、サンコーミタチ純正チップソーをお使いください。

使 用 前 の 準 備

★ ご使用になる前に次の準備をすませてください。

1. 漏電遮断器の確認・・・・・・
   本機が接続される電源に感電防止用漏電遮断装置が設置されているか確認してからお使いください。
   また、本機は必ずアース（接地）を行ってください。定格感度電流15mA以下､動作時間0.1秒以下の電流動作型漏電遮断器を設置されている電源でお使いになる場合でも、より安全の為に接地されるようにお薦め致します。

2. 作業環境の整備・確認‥‥‥

作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

3. 延長コード‥‥‥

電源コンセントの位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

次の表は、本機に継ぐことのできるコードの太さ（公称断面積）とその最大長さを示します。

芯線断面積	銘板記載の定格電流値		
	5A以下	5～10A以下	10～15A以下
0.75mm²	20m	―	―
1.25mm²	30m	15m	10m
2mm²	50m	30m	20m

(注)上表は100V品の場合であり、200V品の場合には最大長さはこの2倍(以下）です。
延長コードは、アース（接地）できる3芯キャブタイヤケーブルをお使いください。

4. チェーンを外す…………

出荷時は、チェーンで可動部を固定してありますのでハンドルを少し下に押し、チェーンをチェーンフックから外してください。

ご使用前に

⚠警告	ご使用前に次のことを確認してください。 １～５については、電源プラグを電源コンセントに差し込む前に確認してください。

1. 使用電源の確認

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモータの回転数が異常に高速になり、チップソーや機体が破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

2. スイッチが切れていることの確認
スイッチが入っているのを知らずに電源プラグを電源コンセントに差し込むと、不意に起動し思わぬ事故のもとになります。

3. ディスクカバーと刃物カバーの確認
ディスクカバーと刃物カバーはチップソーが破損した場合の保護のためのものですから、必ず取り付けてください。
また、絶対に外したり固定したりしないでください。

4. ストッパーピンの確認
刃物交換後､ストッパーピンを離したときに､確実に戻ることを確認してください。
確実に戻っておらず、破損の原因になり大変危険です。

5. チップソーの確認および取り付け
チップソーは正規のものか､またヒビや割れがないか十分にお調べください。
チップソーは正規の状態に取り付けられ､十分締付けられているか点検してください。

6. 試運転を行う

注意

・作業中は、必ず保護メガネを使用してください。
・機体に衝撃をかけるとチップソーにひびが入ったり、割れたりする恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。
万一機体を誤ってぶつけたり、落としたりした時は、必ずチップソーのひび割れ又、機体に損傷などがないことを充分確認してください。

チップソーにヒビ・割れがあるのを気づかずに作業しますと非常に危険です。
作業前に人のいない方向にチップソーを向け、必ず試運転を行って異常がないことを確認してください。

試運転時間は……
　刃物交換のとき…………………… 3分間以上
　その日の作業開始のとき………… 1分間以上です。

ご使用方法

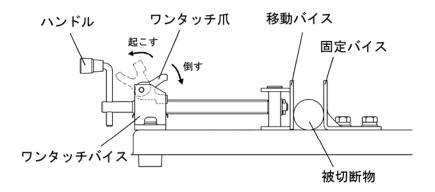
・本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が加工材などに接触していないことを確認してください。
接触していることを知らずにスイッチを入れると、チップソーが破壊することがあり、けがの原因になります。

・新しい刃物を取り付け、初めてスイッチを入れるときは、刃物の露出部から必ず一時身体を避けてください。

・刃物を回転させたまま被切断物の取り付け、取り外しをしないでください。
被切断物が刃物に巻き込まれて飛散するなど、けがの原因になります。

1.　被切断物の固定・・・

⚠ 警告

・被切断物は、本体付属のバイスで確実に固定してください。
被切断物の固定が不十分ですと、被切断物が飛んだり、刃物が破壊してけがの原因になります。

(1) 取り付け
本機はワンタッチバイス品です。
固定バイスと移動バイスとの間に被切 断物をはさみ、ワンタッチ爪を倒した状態でバイスハンドルを押しながら、移動バイスを被切断物に軽く当ててください。
次に、バイスハンドルを右回しして被切断物を確実に固定してください。

(2) 取り外し
切断作業が終わったらバイスハンドルを左に２～３回まわして緩め、ワンタッチ爪を起こしてバイスハンドルを引き、被切断物を取り外してください。

※　切断材料によるクランプ方法の違い

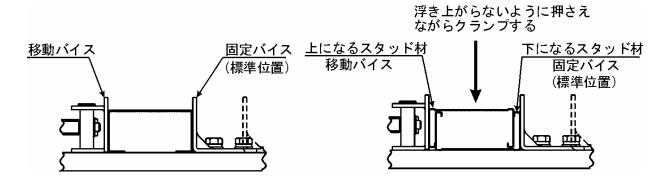
材料のクランプ状態により、チップソーの寿命が異なる場合があります。下記のクランプ方法を参考にして、最良な状態で切断してください。

・　Ｃチャンネル

図１のように、固定バイスを一番手前の位置（標準位置）にして、Ｃチャンネルの開き側を下向きにしてクランプしてください。

・　壁下地部材のスタッド材〈材厚0.5〜1.0〉

図２のように、固定バイスを一番手前の位置（標準位置）にして、スタッド材を２枚合わせて浮き上がらないように上から押さえながらクランプしてください。

このとき、下になるスタッド材は固定バイスに当てるようにして、上になるスタッド材は移動バイスで押すようにして、クランプしてください。

警告	下記の切断を行うと、チップソーの寿命が短くなる他、切断物が飛散する可能性があり、大変危険ですので絶対におやめください。 1. 著しく変形しているスタッド材 2. スタッド材の１枚切り 3. 切断寸法　200㎜ 以下

2. スイッチの操作・・・

スイッチは指で引くと入り、離すとスイッチが戻り切れます。スイッチを引いてからストッパーを押しますと、スイッチから指を離してもスイッチが入ったままになり、連続運転に便利です。再びスイッチを引くとストッパーがはずれ、スイッチから指を離すとスイッチが切れます。

3. 切込み・・・

1）スイッチを入れ回転が完全に上がりましたら、ハンドルを静かに押し下げ被切断物に近づけます。

2） 刃物が被切断物に接したら、さらにハンドルを徐々に押し下げ、切り込みをかけます。

3） 切断（あるいは所定の切り込み）が終了したところでハンドルを持ち上げ、元の位置へ戻します。

4） １回の作業が終わるごとにスイッチを切って回転を止め、次の段取りをしてください。

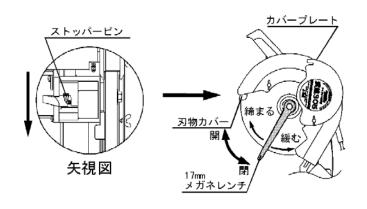
⚠注意	・ 回転したままの段切りは絶対にしないでください。 ・ ハンドルに力を入れれば速く切れるとは限りません。力を入れすぎるとモータ部に無理をかけ能率も悪くなります。 ・ 切断時間が１分以上かかる場合は途中で切り込みを止め、10～20 秒無負荷で運転してモータを冷却しながら作業してください。 ・ 作業が終わりましたら必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

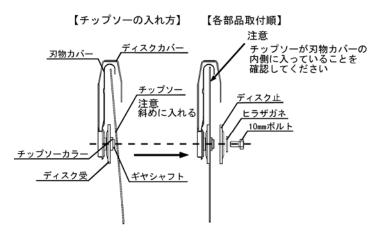
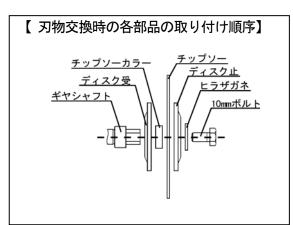
刃物の取り付け・取り外し

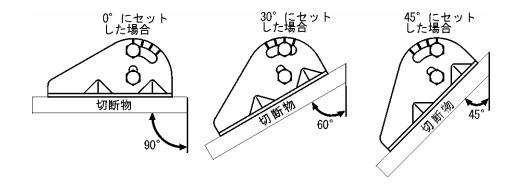
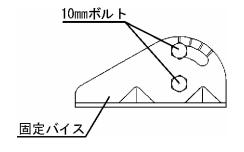
	万が一の事故を防止するため必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。 また、刃物交換の際は必ず革手袋を着用してください。

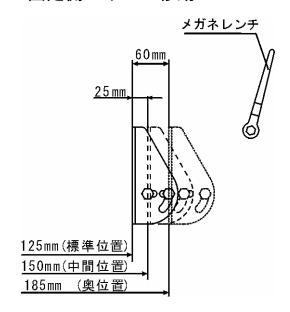
⚠注意	ディスク止ナットは、必ず付属のディスクスパナを使って十分に締め付けてください。

注 ストッパーピンを離したときに、確実に戻ることを確認してください。

1. 刃物の取り外し・・・

カバープレートと刃物カバーを開きます。次にストッパーピンを下げながら、ギヤシャフトを回し、ギヤシャフトが固定される位置に合わせます。
この状態で、１７mmメガネレンチを１０mmボルトに掛け、メガネレンチを左へ回し、ボルトを緩め刃物を取り外してください。

2. 刃物の取り付け
ディスク受、チップソーカラー、ディスク止及びチップソーの取り付け面についているゴミをよく取り除いた後、取り外しとは逆に取り付けます。チップソーを斜めにして刃物カバーの内側へ入れ、チップソーの取付穴をチップソーカラーに合わせてください。（このとき、各部品の取り付け順は下図のようにしてください。最後に刃物カバーとカバープレートを忘れずに確実に元の位置に戻してください。）

バイスの使い方

1. 角度切り・・・
　45°までの角度切りができます。（標準位置で可能）

固定バイスの２本のボルトを緩め、バイスの端面を固定バイスの角度のいずれかに合わせます。合わせたら２本のボルトを強く締めてください。

2. 固定側バイスの移動・・・

・標準品の場合

工場出荷時は、最大バイス開き125mm（標準位置）にしてありますが、125mm以上の開きが必要の場合は２本のボルトを外して点線の位置に移動させます。

この場合、バイス開きは150mm（中間位置），185mm（奥位置）にセットできます。（45°切りはできません。）角パイプ100x100を切断する場合には、固定バイスを中間位置（150mm）に移動してお使いください。

負荷の大小により切断時間、刃物の寿命が違ってきます。

負荷の少ない位置で切断できる様に固定バイスを移動するか、適当なあてものをお使いください。

※ 刃物のカット数を増すために

純正刃物のBS-305Hは高性能チップソーです。

下記の使用方法をしていただくと、より一層性能を発揮できます。

① 刃物をなじませるため、ならし切断を行ってください。

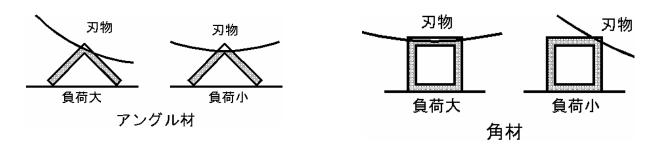
新品刃の場合、最初約10カットをゆっくりと切断してください。

（Ｌアングル50X50 t=6の場合、１カット約10秒を目安）

② ディスク受・ディスク止及び刃物の取り付け面は、ゴミや傷等ないことを確認し、10mmボルトでしっかり締め付けてください。

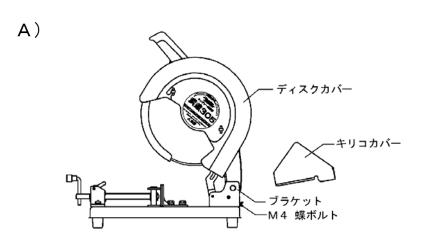
締め付けが緩いと、刃物が空回りしてディスク受・ディスク止や刃物に傷が付き刃物の振れや振動の原因となります。

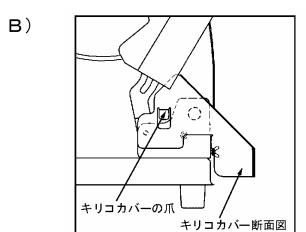
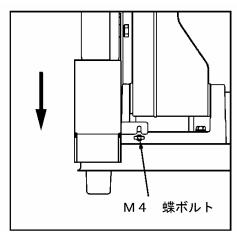
③ 負荷の少ない位置で切断してください。

切断材の形状に合わせて、固定バイスの位置を移動したり、適当なあてものを使用し、コーナーから切断を行うと負荷が少なく楽に切断でき、刃物の寿命も延びます。（下図参照）

キリコカバーの取り付け・取り外し

※ キリコカバーは、梱包時は外してあります。

1. キリコカバーの取り付け

Ａ）

ブラケットに付いているＭ４蝶ボルトを緩める。キリコカバーの向きを合わせ、ディスクカバーの外側から入れる。

Ｂ）

キリコカバーの爪をブラケットに引っかけ、キリコカバーのスリットをＭ４蝶ボルトに合わせ差し込む。

Ｃ）

Ｍ４蝶ボルトを確実に締め込む。

2. キリコカバーの取り外し

キリコカバーの取り外しは、取り付けとは逆の順序で行ってください。

保守・点検

⚠警告	点検、手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。

1. 各部ネジ点検・・・・・・
   各部取り付けネジで緩んでいる箇所がないかどうか定期的に点検してください。もし緩んでいる箇所がありましたら締め直してください。
   緩んだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

2. カーボンブラシの点検・・・・・・
   モータ部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しております。
   カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モータの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度になる前に新品と交換してください。

また、カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし、カーボンホルダー内で円滑に動く様にしておいてください。

〔ご注意〕新品と交換の際は必ずサンコーミタチ純正のカーボンブラシをご使用ください。カーボンブラシは、マイナスドライバーなどでホルダーキャップを外しますと取り出せます。

3. モータ部の取り扱いについて・・・・・
   モータ部の巻線部分にキズをつけたり、ゴミ・油・水等をつけたりしないよう十分注意してください。

注 モータ内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。定期的にモータを無負荷運転させて、風取り入れ口の風窓からエアーガンなどで湿気のない空気を吹き込みますと、内部のゴミやほこりの排出に効果があります。

4. 製品や付属品の保管
   使用しない時の製品や付属品の保管は、安全で乾燥した直射日光の当たらない場所に保管してください。

ご修理の際は

重　要：本機は厳密な精度で製造されています。従いまして、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、または最寄りのサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

サンコーミタチ　サービスセンター

会　社　名	郵便番号	住　所	電話番号	FAX番号
●北海道地区				
(株)拓進産業	003-0012	札幌市白石区中央2条5－1－10	011-811-4421	011-814-8177
北海道機器サービス(有)	069-0847	江別市大麻ひかり町37－9	011-386-6562	011-386-7878
●東北地区				
(有)弘前ニューマチック	036-8245	弘前市大字金属町3－12	0172-87-3871	0172-87-3799
多田産業	039-1161	八戸市河原木字下谷地37	0178-20-1282	0178-29-0320
(有)成田機電サービス	011-0951	秋田市土崎港相染町字沖谷地155－3	018-845-3566	018-846-7769
(有)北上テクノサービス	024-0004	北上市村崎野16地割134－19	0197-66-6327	0197-66-6327
(有)常磐エンジニアサービス	972-8312	いわき市常磐下船尾町宮下123	0246-44-4070	0246-44-4070
(株)朝倉電機	990-0821	山形市北町1－4－1	023-681-7327	023-681-7328
(有)仙台機器サービス	981-3121	仙台市泉区上谷刈1－2－7	022-373-3757	022-373-3583
郡山機器サービス	963-0534	郡山市日和田町字竹之内1－5	024-958-5730	024-958-6164
●東海・信越・北陸地区				
ヨシムラ電機	466-0052	名古屋市昭和区村雲町22－23	052-881-9949	052-881-9949
広栄社	468-0055	名古屋市天白区池場1－1111	052-805-8878	052-805-8887
(株)城山商会	510-0015	四日市市城山町7－15	059-331-6998	059-331-3174
駿河商事	417-0809	富士市中野576－5	0545-36-2135	0545-36-2136
(株)彦根電機製作所	522-0053	根市大藪町20－22	0749-22-1654	0749-22-1655
東仙電機製作所	930-0039	富山市東町2－2－4	076-421-4210	076-421-4210
(有)エコー酸電	390-0221	松本市里山辺1701－1	0263-35-4839	0263-36-9678
(有)エヌケーサービス	390-1701	松本市梓川倭3503	0263-78-2608	0263-78-5569
(有)新和産業	950-2064	新潟市西区寺尾西3－11－16	025-269-3323	025-268-6934
●関東地区				
タカナ実工業所	314-0115	神栖市知手4381－5	0299-96-2787	0299-96-2787
(有)町井工研	321-0903	宇都宮市下平出町82－7	028-662-8973	028-663-6769
前島工機	370-1115	佐波郡玉村町大字五料1058－1	0270-65-5313	0270-65-5313
(有)神田商会	260-0822	千葉市中央区蘇我町2－975	043-264-7502	043-264-7502
(有)田中電機工業	364-0026	北本市荒井3－346	048-591-0230	048-591-0849
(株)シンワ産業	124-0021	葛飾区細田5－16	03-3673-1334	03-3673-1343
福島電機商会	114-0002	北区王子3－5－6	03-3914-1253	03-3914-1253
石原電機商会	154-0004	世田谷区太子堂5－12－19	03-3419-5857	03-3419-5839
(有)金子機電	202-0014	西東京市富士町4－1－19	042-463-2918	042-463-2721
(有)東海電機工業	221-0802	横浜市神奈川区六角橋6－28－20	045-491-2681	045-481-2749
ハタノ建機産業(株)	257-0015	秦野市平沢381－8	0463-82-7101	0463-82-7007
(有)東海電機工業	252-0822	藤沢市葛原598－1	0466-49-5070	0466-48-3103
(有)シンワ電機	144-0034	大田区西糀谷2－20－24	03-3744-3735	03-3744-6275
●関西地区				
(有)タニモト商会	555-0012	大阪市西淀川区御幣島2－19－3	06-6471-2476	06-6478-5552
竹好商会	574-0072	大東市深野4－8－25	072-875-6860	072-875-6861
宏洋商会	599-8107	堺市東区白鷺町1－8－2	072-252-3073	072-252-7122
笠村電動サービス	661-0977	尼崎市久々知1－8－5	06-6493-1912	06-6493-1915
松田電機サービス	652-0804	神戸市兵庫区塚本通り8－1－7	078-577-3184	078-577-3174
明和電機商会	651-2113	神戸市西区伊川谷町有瀬579－10	078-975-4850	078-975-4851
(株)丸池機工	675-0156	加古郡播磨町東本荘2－16－7	079-437-0056	079-437-0059
(有)ハリマ空気	672-8078	姫路市飾磨区英賀甲1958－50	079-234-6171	079-234-6184
菅野電機商会	649-0304	有田市箕島659－8	0737-82-5912	0737-82-3670
山田商会	538-0041	大阪市鶴見区今津北4－3－30	06-6962-6088	06-6962-6026
●中国・四国地区				
ヘンミ興業	719-0232	浅口市鴨方町本庄553－1	0865-44-4691	0865-44-4691
三和電機工業所	745-0826	周南市江の宮町5－27	0834-28-0512	0834-28-2081
愛神電機(株)	761-8083	高松市三名町739－7	087-866-3411	087-866-3412
(有)橋本利電業社	770-0053	徳島市南島田町2－68－2	088-631-9203	088-631-9205
●九州地区				
(有)電動機器メンテ	804-0084	北九州市戸畑区幸町9－21	093-861-2700	093-861-2705
新栄商会	816-0855	春日市天神山1－70	092-574-2626	092-574-2916
(有)内山電機サービス	862-0949	熊本市国府2－17－35	096-364-3785	096-364-3742

サンコーミタチ株式会社

〒390-1243 長野県松本市神林7107-34（臨空工業団地）
TEL（0263)40-0600(代) FAX（0263)40-0622
ホームページ　http://www.sanko-mitachi.com

＊　製品および付属品は、改良のため仕様や外観を予告なしに変更することがあります。 D1